

2017年8月24日

報道関係者 各位

株式会社ツヴァイ
(証券コード:2417)

過疎化・高齢化が進む熊本県の栗農家を応援 菊池暮らし体験ツアー開催 栗スイーツの試食会や商品化ワークショップも ～地域ぐるみで栗の6次産業化に挑み、地域活性化へ～

イオングループの結婚相手紹介サービス、株式会社ツヴァイ(本社:東京都中央区 代表取締役社長:縣厚伸)は、平成29年度菊池暮らし体験ツアー業務として、「ミライカレッジきくち」を展開しています。メインプログラムとなる「菊池暮らし体験ツアー」を、9月16日(土)～18日(月)に開催いたします。

この度のツアーは、地方移住に関心の高い首都圏中心の生活者が菊池市を訪問し、栗山保全活動や、栗を使ったスイーツの商品化に挑戦し、地域ぐるみでの栗の6次産業化で地域活性化に繋げるものです。本ツアーに先駆けて、東京都内で開催した菊池市PRイベントの参加者をはじめ、ツアー参加者を一般募集。地域活性化に本気で取り組む、別名「おばあちゃんの栗山を守るプロジェクト」です。

■ツアーでの主な活動内容

- ・栗農家での栗拾い、収穫体験などの栗山保全活動
- ・都内で開催した栗スイーツコンテストの優勝作品を地元の方に振る舞い、地元の方と交流
- ・栗スイーツの6次産業化ワークショップで商品化の促進
- ・地元の方々を巻き込んだ栗の里交流拠点づくり

■栗スイーツについて

ツアーに先駆けて8月3日(木)に東京・表参道で開催した菊池市PRイベントにて、市の特産品である栗を使ったスイーツ作りを3名のパティシエが競い、参加者が投票するコンテストを実施しました。候補作品のパフェ、モンブラン、プリンの中から、最優秀に選ばれたのはプリン。生地にもソースにも栗を使用したもので、6次産業化に相応しいという評価に。優勝パティシエの関谷 真紗美さんもツアーに同行します。



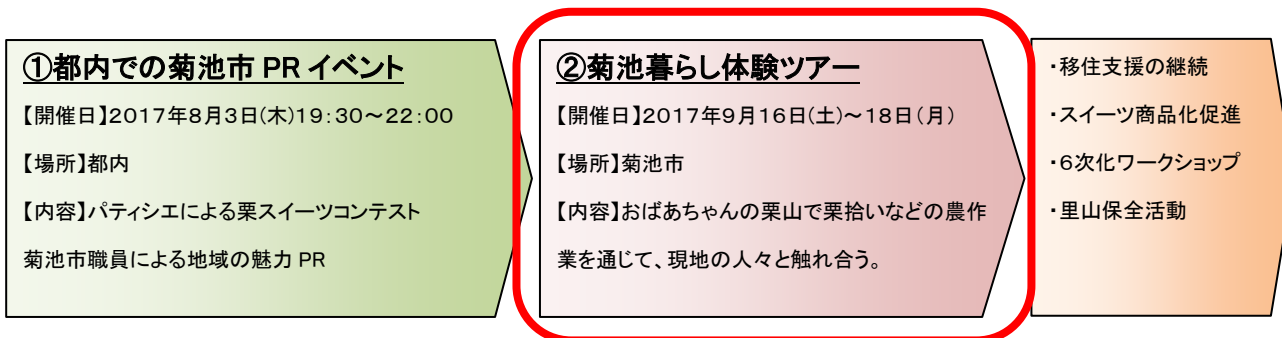
コンテストの様子。25名の男女が参加



最優秀に選ばれ、商品化に挑戦するプリン

■「ミライカレッジきくち」全体概要

～「おばあちゃんの栗山を守るプロジェクト」～



～おばあちゃんの栗山～

熊本県菊池市の癒しのスポットである菊池溪谷に近い重味(しげみ)地区で、栗を栽培するおばあちゃんなどの栗農家さんを支援。栗農家は、木の管理や栗拾いなど重労働も多い仕事です。「担い手がなく、このままでは継続できない」と嘆くおばあちゃんの栗山を、栗加工による6次産業化に取り組み、守ります。

■背景

生涯未婚率が過去最高を更新し、未婚化・晩婚化が進行する中、特に地方において人口減少が大きな課題になっています。このような現状に対応するため、ツヴァイでは全国の地方自治体と結婚支援事業の受託や婚活イベントやライフデザインセミナー開催などで連携しております。更に、2015年には「地域活性化」と「結婚支援」の両面から地方創生に取り組む「ミライカレッジ」プロジェクトを開始。最近では、「結婚」の域にとどまらず、ライフデザイン(人生設計)の視点から、仕事、家族、人生について考える機会を若者に提供することで、地方創生や移住支援に繋げております。

「ミライカレッジ」について

<http://miraicollege.jp/>

2015年よりツヴァイ、移住情報誌「TURNS(ターズ)」(発行株式会社第一プログレス、本社:東京 代表取締役社長:川島宏文)、株式会社電通(本社:東京 社長執行役員:



ミライカレッジ

人と出会う、街と出会う、未来と出会う。

山本敏博)の共同プロジェクトとしてスタート。人口減少が日本社会全体の問題となる中、都会から地方への人の流れを作ることを目標に、都会の若者へは「地域資産」と「地方暮らし」の学び・体験を提供し、その地域との縁を結び、地方の若者に対しては都会の若者との交流を通じて「地域の魅力再発見」を促して新たな「地域PR」の担い手へと育成することを目指し、全国の自治体などに様々なプログラムを提供しています。

<株式会社ツヴァイ> <http://www.zwei.com/>

イオングループの結婚相手紹介サービス。ご入会から成婚までのプロセスを体系化した独自の出会いプログラム「ツヴァイ成婚メソッド」で、年間約6,000名の成婚退会者(結婚・婚約・交際のお届けによる退会者)を輩出しています。相性・適合性診断による条件マッチングや価値観マッチングによるお相手紹介を中心に、パーティやメッセージ、引合わせによる出会い等、多彩な出会いを準備、マリッジコンサルタントが結婚観やご希望をじっくり伺いした上で婚活プランを設計し、成婚退会まできめ細かくサポートしています。

ワン・ツヴァイ・ケッコン

Zwei